

有限会社 小崎川土木 環境行動計画

平成22年12月27日

取組方針

有限会社 小崎川土木は、「誠実、熱意、創造」の経営理念を基に、環境の維持・向上のため、自然環境に配慮した事業活動を推進し、地域社会の発展に貢献します。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年12月27日

有限会社 小崎川土木

代表取締役 小崎川 廣雄

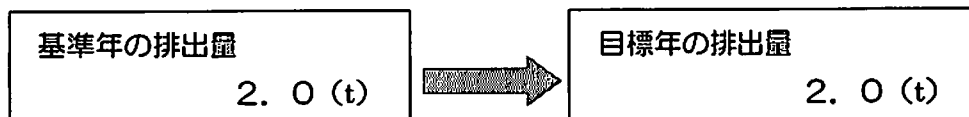
3 環境負荷の低減目標

24年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも22年です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



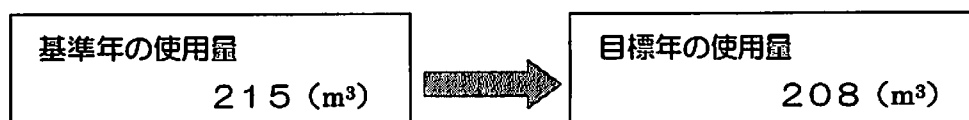
【目標2】 一般廃棄物排出量を現状維持する。



【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(取組内容)

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(取組内容)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

（取組内容）

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

（取組内容）

- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組5】 その他の取組

（取組内容）

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 大型機械を扱う作業は、夜間・休日に行わない
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。